中国広東省 佛山市商務局および開平市翠山湖産業移転工業園管理委員会との 業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行(頭取:林 信秀)およびみずほ銀行(中国)有限公司(以下、みずほ中国)は、9月23日付で、中国広東省佛山市商務局および開平市翠山湖産業移転工業園管理委員会との間で業務協力覚書(以下、本覚書)を締結しました。

佛山市は広東省の省都である広州市中心部から車で約1時間の距離に位置するという好立地であり、自動車関連を中心とする外資系企業が多く進出しています。開平市は広東省の中南部に位置し、広州市へのアクセス(110km)とコスト面に優れた生産基地として、珠江デルタ内から広東省内陸部への産業移転を引き受ける重要な役割を担っています。

本覚書は、積極的な外資誘致や進出企業へのサポートを行っている両投資促進機関と連携し、当該地域への産業誘致のアドバイス、投資説明会開催などへの協力を進めるとともに、日系企業の進出支援等を通じ、両地域の経済発展への相互協力を図ることを目的とするものです。

本覚書の締結により、みずほは、華南地域へ進出しているお客さまへの各種アドバイスや、進出を検討しているお客さまへの投資環境案内・進出時の各種サポートを一層強化していきます。

(参考)今回業務協力覚書を締結した市の概況(数値は2013年)

	佛山市	開平市
概要	広東省の省都の広州市の西側、広東省の中心に位置する都市 (面積:3,797.72km ² 、人口:729.57万人)	広東省江門市に位置する県級市 (面積:1,659 km ² 、人口:江門市 449.76万人;うち開平市人口 68.47万人)
主要な産業	家電、設備製造、金属材料加工、自動車、自動車部品製造など	化学繊維、アパレル、食品、電子など
GDP	7,010.17 億元	260.23 億元
輸出入総額	639.35 億米ドル	24.75 億米ドル

以上